

文部科学省「がんプロフェッショナル養成プラン」採択プログラム
北東北における総合的がん専門医療人の養成



第4回北東北がんプロフェッショナル
養成プランFDワークショップ

市民と医療人のための公開シンポジウム

元気のぞる がん治療

～分子・先端技術から心・魂まで～

プ ロ グ ラ ム

期日 平成22年
1月30日(土) (午後3時～)

会場 秋田ビューホテル 4階『飛翔の間』
(秋田市:秋田駅より徒歩3分)

【主催】北東北がんプロフェッショナル養成プラン
(秋田大学、弘前大学、岩手医科大学、岩手県立大学)

【共催】秋田大学大学院医学系研究科、秋田大学医学部附属病院

【後援】秋田県がん診療連携協議会、秋田県、秋田県医師会、秋田県看護協会

●お問い合わせ先



秋田大学大学院医学系研究科・医学部がんプロ事務局

〒010-8543 秋田市本道一丁目1-1 TEL.018-884-6032 (直通)
<http://www.ganpro-kitatohoku.jp> E-mail: ganpro@hos.akita-u.ac.jp

第4回北東北がんプロフェッショナル養成プランFDワークショップ

市民と医療人のための公開シンポジウム

元気のでるがん治療

～分子・先端技術から心・魂まで～

元気のでる
がん治療のために

北東北は全国の中でもがん死亡率が高く、がん医療改善の緊急的取組が最も必要な地域であることは言うまでもありません。優れたがん医療を障害する要因として、広大な医療圏と過疎化、高齢化社会、がん専門医師・コメディカルの慢性的不足、経済的要因、等が北東北では複合的に絡み合っており、その改善策はそう単純なものではないと考えます。

『がんプロフェッショナル養成プラン』は、マンパワーの不足に焦点をあて、北東北の3医学系研究科と1看護学研究科が中心となり、地域中核医療機関との連携、情報ネットワークの活用、がん診療の精度管理を行うカンファレンスの実施等により、医療過疎地域を多く抱える北東北において総合的がん専門医療人を養成することを目的としています。

今回はこの『北東北がんプロフェッショナル養成プラン』を医療関係者だけでなく一般の方々にも認知していただくことも念頭に入れ、さらに一般の方々には“元気のでるがん治療”がどこまで進んでいるのかも知っていただければと思い、企画を立てました。特別講演には、日本でご活躍の3名の講師の先生をお招きし、またシンポジウムの最後には秋田県や北東北に限らず、日本のがん医療に足りないものを明確にし、今後の改善に向けての議論の場も設けました。この公開シンポジウムが医療関係者だけでなく広く『がん』と向き合っているの方々にもお役に立てれば幸いです。

秋田大学大学院医学系研究科腎泌尿器科学 教授
北東北がんプロフェッショナル養成プラン 実務委員長 羽瀨友則

【担当大学】

秋田大学大学院医学系研究科
弘前大学大学院医学研究科
岩手医科大学大学院医学研究科
岩手県立大学大学院看護学研究科

プログラム

総合司会:石塚真人(秋田テレビ)

15:00 開始 挨拶

15:05～15:20

1) 北東北のがん診療のプロを養成する～北東北4大学のとりくみ

羽瀨友則 (北東北がんプロフェッショナル養成プラン実務委員長、秋田大学大学院腎泌尿器科学講座・教授)

15:20～15:35

2) 秋田県のがん診療最前線を語る

廣川 誠 (秋田大学医学部附属病院腫瘍センター長)

3) 特別講演

15:40～16:20

特別講演

1

座長:浅沼義博 (秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻長)

『地域に求められるがん患者さんへのケア』

大西和子 (三重大学大学院医学系研究科・成人看護学講座・教授)



16:20～17:10 <終了後10分間休憩>

特別講演

2

座長:嘉藤 茂 (外旭川病院ホスピス長)

『がん哲学 & がん哲学外来一懸け橋』

樋野興夫 (順天堂大学医学部病理・腫瘍学・教授)



17:20～18:20

特別講演

3

座長:本橋 豊 (秋田大学大学院医学系研究科長)

『わが国のがん対策 ～個人として 国として～』

垣添忠生 (国立がんセンター名誉総長・日本対がん協会会長)



18:20～19:10

4) 総合討論『秋田県、北東北、日本のがん診療に足りないものは?』

参加者

堀井啓一 (秋田県副知事)

嘉藤 茂 (外旭川病院ホスピス長)

柴田浩行 (秋田大学大学院医学系研究科臨床腫瘍学講座・教授)

19:30～ 懇親会